

平成29年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立成瀬小学校
-----	------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
A問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ことわざの意味を理解し、自分の表現に用いることができる。 学年別漢字配当表に示されている漢字を、正しく読み書きしたりすることができる。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 計算の意味と計算の仕方の理解ができています。 四則計算の技能は概ね身に付いている。 	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字のもつ意味を考えながら、文や文章の中で正しくつかうこと。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすること。 資料から二次元表の合計欄に入る数を求めること。
B問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的や意図に応じ、自分が伝えたいことを的確に話すことができる。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 算数の問題場面から適切な式を立てたり、図に表したりすることができる。 	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書くこと。 物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめること。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 二つの数量の関係を一般化してきまりを記述すること。 答えの求め方や判断の理由を記述すること。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 朝食をしっかりと食べ、決まった時刻に就寝・起床するなど、基本的な生活習慣が身に付いている。 チャレンジ精神にあふれ、達成感を味わっていることが多いので、自己肯定感が高い。 友だちの考えを聞く、自分の考えを発表することに抵抗がなくなっている。 「学校が楽しい」「友だちに会うのは楽しい」など、学校生活が充実している様子がうかがえる。 	<ul style="list-style-type: none"> 海外のことに興味を持っているが、将来外国への留学や国際的な仕事についてみたいという児童は少ないこと。 自分の考えを文章にまとめることに苦手意識を持っている児童が多いこと。 情報やニュースは、テレビやインターネットから得ている、新聞を読んでいると回答した児童は少ないこと。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

友だち同士が関わり合う授業を心がけてきたことで、「自分の伝えたいことを的確に話せる」ようになってきた。しかし、「目的や意図に応じて、自分の考えを整理し書く力」「数量感覚を生かして課題を正確に把握し論理的に説明する力」には課題が残った。

基礎基本の定着はもちろんであるが、自分の考えたことを書いたり話したりする活動を取り入れながら、個人や集団で考えを練り上げたり、表現したりする言語活動を多く取り入れ、課題解決に取り組む経験を多く積ませていく。特に、自分の考えを書くという活動に重点を置きたい。

また、世界を目指すグローバルな人材を育成していくために、キャリア教育・国際理解教育など様々な視点から取り組みを行っていききたい。

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

◎規則正しい生活を送り、学校のことを家庭で話題にしている児童が多くいます。ご協力に感謝いたします。

- 新聞や本を読む習慣を
活字離れが相当進んでいます。読書が好きという児童も多いので、活字嫌いではなさそうです。言葉の力を付けるために新聞や本を読む習慣をつけましょう。家族で図書館に行くというのも良いですね。
- 自主的な家庭学習を
宿題をしっかりとやっているという児童は、90%近くいます。子どもの「学ぶ力」をより育てるために、学習時間を確保することや宿題だけでなく、質の向上を目指しましょう。(伊勢原市の「家庭学習の手引き」を参考に)
- テレビやゲーム、携帯電話やスマートフォン、パソコンの使用はルールを決めて
半数以上の児童が携帯電話やスマートフォンを利用しています。メールやSNS等の利用やゲームの時間などについて、家族で話し合いルールを決めると良いでしょう。